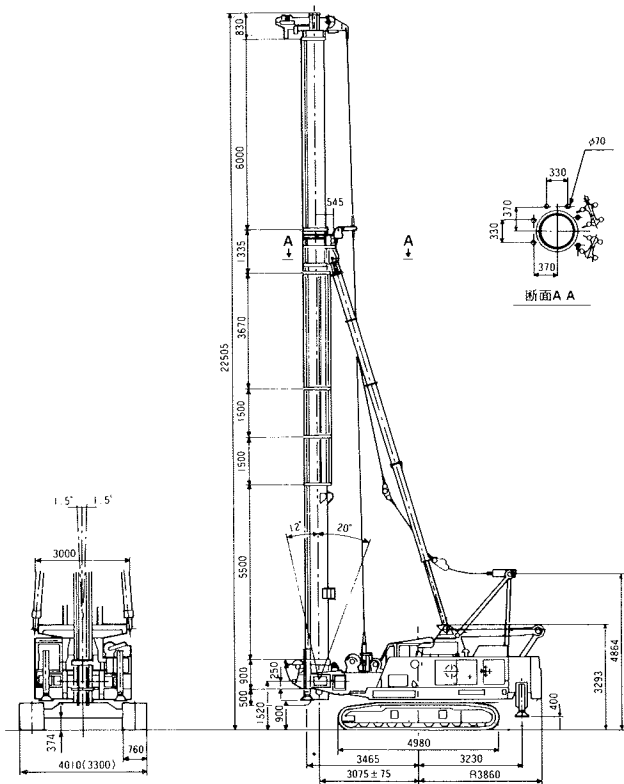


DHP-80 パイルドライバ (全装備重量85ton)



● 外観図



● 仕様

作業速度	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(低速)	※33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻上速度(高速)	※66 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(低速)	33 m/min
	主巻, 補巻ドラムロープ巻下速度(高速)	66 m/min
	サードドラムロープ巻上速度	※51.2 m/min
	サードドラムロープ巻下速度	51.2 m/min
	ブームドラムロープ巻上速度	※47 m/min
	ブームドラムロープ巻下速度	47 m/min
	回転速度	3.3 r.p.m
	走行速度	※1.2 km/Hr
登坂能力(機体のみ)		40%
機体重量	クレーン仕様時	27,500 kg・f
	パイルドライバ仕様時	28,000 kg・f
カウンタウエイト	クレーン仕様時	8,500 kg・f
	パイルドライバ仕様時	13,500 kg・f
標準リーダ(長さ)		M60D(A)-2 21 m
全装備重量	クレーン時全装備重量(10m ブーム付)	38,500 kg・f
	パイルドライバ時全装備最大重量(走行限界)	85,000 kg・f
接地面積		68,510 cm ²
接地圧	クレーン全装備最大重量時(10m ブーム付)	0.56 kg・f/cm ²
	パイルドライバ全装備最大重量時(走行限界)	1.24 kg・f/cm ²
機関	製造会社	日野自動車工業㈱
	機関名称	EL100型ディーゼルエンジン
	定格出力	125PS/2000r.p.m
燃料タンク		250 ℓ

(高速) はサードドラムロープ中立時のみ。※印は負荷により変化します。

● 能力表

ハンマ		アースオーガ				リーダ		パイル		直杭打安定度			後方斜杭打			機械総重量 (パイル無) TON	平均 接地圧 (パイル無) kg/cm ²		
形式 (クラス)	重量 TON	キャップ 重量 TON	掘進機構		スクリュウ		長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	安定度 (パイル有)			安定度(パイル無)					
			形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON					前後	左右	斜杭 角度	前後	左右	前後	左右		
KB-60	15.0	3.0	—	—	—	—	24	9.9	16	6.8	5.0°	12.2°	15°	5.7°	12.6°	—	—	73.9	1.08
#45	11.0	1.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	6.3°	13.2°	15°	5.5°	14.0°	—	—	68.4	1.00
NH70	14.3	0.5	—	—	—	—	24	9.9	17	10.0	5.1°	12.5°	—	—	—	—	—	71.0	1.04
—	—	—	D-80K	7.0	20	3.4	24	9.9	18	10.0	7.5°	14.1°	—	—	—	—	—	67.3	0.98
#45	11.0	1.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	8.0	5.0°	12.0°	—	—	—	—	—	75.8	1.12
#35	8.5	0.7	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	18	9.6	5.0°	10.8°	—	—	—	—	—	76.0	1.08
NH70	14.3	0.5	D-60K	6.0	17	2.5	21	8.9	14	4.7	5.0°	11.6°	—	—	—	—	—	79.4	1.14
NH40	9.8	0.3	D-60K	6.0	20	3.0	24	9.9	17	7.7	5.0°	10.8°	—	—	—	—	—	76.2	1.09
NH70	14.3	0.5	D-50K	3.9	17	2.0	21	8.9	14	7.2	5.0°	12.5°	—	—	—	—	—	76.6	1.10

注意事項

- 能力表に記載した能力は水平堅土におけるハンマ・オーガの一般的組み合わせであり中掘・連続壁・地盤改良工法などの特殊工法についてはご相談ください。
- リーダ自立時は、自立ジャッキまたはフロントジャッキをご使用ください。
- パイル吊りロープはφ20×1本掛にて5 TON、2本掛にて10 TONまでのパイルが吊り上げ可能です。必ず守ってください。尚、その他のロープ径使用時や3、4本掛の際はご相談ください。
- オーガ等の吊りロープは安全率6以上でご使用ください。(例: φ18ロープ(IWRC 6×F i (29)C種)の8本掛では32 TONが最大です。)
- ハンマ作業の後方斜杭打時にはアウトリガジャッキをご使用下さい。後方斜杭打は最大20°まで可能ですが、ハンマ形式、リーダ長さ、パイル長さ等

- 条件により異なりますのでご相談下さい。
- 許容走行総重量は、最大85 TONです。
- 装着可能オーガのトルクは、最大4 TON・mです。
- 許容オーガ引抜荷重(リーダにかけられる荷重)は、オーガ単独作業時最大36 TON(バックテションナ装備時45 TON)(但し、リーダ長さが21 M、オーガ掘削中心がガイドパイプ中心より655mm時で、オーガ関係フロントアタッチメント重量、土砂、引抜抵抗等含む)です。但し、リーダ長さが21 Mを超える場合、オーガ掘削中心がガイドパイプ中心より655mmを超える場合、及びハンマ・オーガ併用作業の場合には許容引抜荷重が小さくなります。尚、オーガ引抜荷重が32 TONを超える場合には機械保護の為、必ずフロントジャッキをご使用下さい。